

99.5.1 Bali 島へ

行動記録リストに戻る e-mail は ma.ma@nifty.com まで

99.5.1-99.5.6 Bali 島へ行って来ました。

99.5.1-99.5.6 という6日間のようなのですが、99.5.1夜6時に関空を出発し、5月6日朝7時に関空に着いたので実質4日間の旅行でした。

99.5.1 Bali へ

全日空でバリへ。デンパサール空港(バリ島)到着が11:59、飛行機から降りた頃には5月2日になってしまいました。ホテルの迎えの車が来ていないので、タクシーでクタのホテルへ。電気が消えたロビーにフロントの人が3人待っていてくれました。すぐにおやすみなさい。

99.5.2 Kuta、Kuta Ubud

ゆっくり起きて朝食を食べるともう10時、空気が暑くなってきます。Kutaの街をぶらぶらと歩きました。雨が降った後のようで路地に入るとあちこちに水たまりがあります。ひどいところは全面水がたまっていて、泥水の中を歩いている人もいます。(僕は他の路に迂回しました) CheckOutのためにホテルへ。

Bali 島内の交通機関はベモと呼ばれる小型トラックの荷台にシートを着けた各停のバスか、Shuttle Busと呼ばれるかなり使い込んだマイクロバスの都市間ノンストップのバスか、タクシーになります。

UbudまではShuttle Busに乗り行くことにしました。エージェントの店先に値段と時間が書いてあるので午後1時半出発のバスに乗ろうと少し前に行くと2時間前までしか予約を受け付けられないと言われ1時半のバスには乗ることができませんでした。次のバスは5時半なので3時過ぎに行くと満席との

ことまたダメでした。このエージェントをあきらめ別のエージェントで5時のバスを問い合わせると空いているとのこと、ようやくUbudに移動する手段が決まりました。



Baliの観光地Kutaでも地元の人々はヒンズー寺院にお参りをしています。路地のBali犬です。歩いている僕をじっと睨んでいて、僕が立ち止まると早く行けとばかりに吠える賢い犬です。

バス待ちの間 Kuta のビーチで座っていると。

- マッサージをするおばさん。
- オイルを塗るおばさん。
- 小物のおみやげを売るおばさん。
- 木彫りを売るおじさん。
- サーフボードを貸すおにいちゃん。
- ジュースを売るおにいちゃん。
- アイスクリームを売るおにいちゃん。

が交代ごうたいに声をかけてくれるのでゆっくりする余裕はありません。これが有名な(悪名高き)Kutaの売り子です。

Shuttle Busに乗り、Ubudへ。しかし僕の乗った Shuttle Bus は日本の軽の 1 Box の少し長いような車でさらに客が僕一人という寂しいバスでした。(これは本当の Shuttle Bus かどうかわかりません)

Ubud では Ubud Raya という小さなホテルに泊まることにします。

夜7時からケチャ (Kecak Fire Dance) を見ることができるとのことなので、さっそくケチャ会場へ。トランス状態になった人がいる設定なのですが、僕にはトランス状態になっているふりをしている人がいるように見えました。しかし100人の人が口だけで伴奏と旋律を演奏するというのは見応えがあります。(ケチャによっては30人ぐらいのものもあるそうです)

Ubud Raya に戻り夕食をいただき、アラックを飲みながら宿の主人アグースさんとし子さん夫妻と色々な話をしました。

99.5.3 Ubud 北西部へ

またまたゆっくり起きて朝食を食べると10時。しかしUbudはKutaほどは暑くないのいいところです。自転車を借りて街の中心部のパサル(市場)へ。当然の事ながら色々なものを売っています。オレンジ色のスーツを着た役人のおばさんが営業している店をまわりながら営業許可らしきものを確認したり、ノートに表を書きながら質問(または尋問)したりしていました。その光景を見てそんなにあやしい店があるのかな?と思ったのです。

さらに西へ北へ進み、ネカ美術館(Museum Neka)に入ります。Ubud は芸術の村といわれ絵画や芸能の盛んな村です。インドネシア人の画商 Neka 氏が、インドネシアの絵画をインドネシアで見ることができるように集めた作品を展示している美術館です。Neka氏は大英博物館でインドネシアの古文書を見て、絵画に関しても放っておくとどんどん欧米(日)にいい作品が流出してしまうと考え集めたそうです。(バリ案内より)

どちらかという初期の絵の方が僕は好きでした。

Ubud Raya で紹介してもらった Mandari Hotel で昼食を食べました。今回の旅行の中で最も高い食事でした。竹ガメランが流れる中、溪谷を眺めながら食事をするにはお金がかかるのです。しかし非常に気持ちがいいものです。



Kuta ビーチ沿いのリゾートホテルの裏です。
いきなり牛がいるのです。

99.5.1 Bali 島へ

行動記録リストに戻る e-mail は ma.ma@nifty.com まで

プリサレン王宮を見て、Neka Garally に行きました。

今日は Leggon Dance を見て、夕食をたべまたまたアラクを飲みお休みなさい。

99.5.4 Gunung Batur (バトゥール山) とブサキ寺院

現地のツアーで Goa Gajah (ゴア寺院)、Klungkun 王宮、Pura Besakih (ブサキ寺院)、Gunung Batur (バトゥール山) の眺望、Pura Ulun Danu Batur (ウヌン・ダヌ・バトゥール寺院) をみてきました。ブサキ寺院は大きなヒンドゥー教の寺院で荘厳なはずなのですが、ガイドがまとわりついてくる落ちつかない寺院です。建物は素晴らしいだけに残念でした。

帰りに Antono Blanco の私設美術館に行き ブランコの絵を見て、ブランコさんがいたので少し話を聞きました。彼は額もキャンバスだと考え、額にも色を塗っているのです。

町中でお茶を飲みホテルに戻りました。そのレストランではウェイターの地元の男の人と色々な話をしたのですが「君は(僕のことです)ガールフレンドよりボーイフレンドの方が似合う」とその手の世



ブサキ寺院は大変立派ですが、まわりの(自称)ガイドがうるさくて落ちつかないのです。



バトゥール湖とバトゥール山



北海道の保母さんと Ubud Raya の 2 人(アグースさんとしこさん)と僕

界に誘われたのですが、逃げて帰ってきました。

夜は Spirit of Bali という演劇を見ました。

同じホテルに泊まっている札幌の保母の2人組とアラク、ビールを飲みながら色々な話をしました。北海道弁では現在のことが過去形で表現されることがあるそうで「新聞屋でございました」と言って集金に来るそうです。この2人、仕事をかけて17連休を取ってBaliに来ているとのことで羨ましい限りでした。

99.5.5 木彫りの村へは行けないまま日本に帰国

朝からバリ案内に何人かの方が紹介されていた木彫りの村Mas村に行こうと自転車をこぎ始めましたが、ブレーキの調子が良くない(全く利かない)ため途中で断念し、Ubud Rayaで教えていただいたNashi Champleの店(店の名前はない)でNashi Champleを食べ、スーパーでガメランのカセットを買い部屋で本を読んでいるうちにShuttle Busの時間になりKutaに向かいました。

5月4日のツアーで一緒になった方(年輩の男性の方です)がShuttle BusでKutaの夕日を見に行くとのことなので、一緒に見に行きました。物売りにうるさくつきまとわれながら、きれいな夕日を男2人組で見え別れ、僕は町中のインドネシア料理のファミリーレストラン風のところで夕食を食べ、リゾートホテルのロビーで宿泊客向けに行われているガメランを聴き、その後空港に向かい飛行機で日本に帰ってきました。

帰りの飛行機もエコノミーだったのでシートのみビジネスのシートでさらに一番前の席だったのでほぼ水平に寝ることができ、快適な帰路でした。

ちょうどインドネシアは選挙の前で、町・村のあちこちに選挙事務所(というよりはお祭りの櫓)みたいな建物が建っています。それぞれ政党の旗(と思う)を立てお揃いのTシャツを着ているところは日本の選挙と同じなのですが、その旗とTシャツ姿の暴走族が走っている点が違います。日本で言う右翼だと思えばこれも似ているのでした。



Kuta ビーチの夕焼け。写真で見ると風景だけなのでより素晴らしく見えるのです。



Bali に一番たくさんがある
赤い旗の目が怖い牛党の選挙事務所

今回の旅行は、民族音楽・舞踊を3回見て、美術館をめぐり、絵を手に入れるという、松本正人の芸術的センスが存分に発揮された旅行であったことをつけ加えておきます。見直した！！と自分で誉めておきます。

文中「バリ案内」と書いたものはプトウ・スティア著の「バリ案内」と言う本のことです。バリの文化を今に残そうとしたand/orしているインドネシア人を紹介した本です。バリに行く前に読んで行けば色々なものの見方が変わると思います。

僕が見た演芸 Ubud では曜日ごとに演目が違うので曜日を付記する

日曜日

Trene Jenggala の ケチャダンス

月曜日

Sadah Budaya のレゴンダンス

火曜日

Semala Rathi の Sprit of Bali (レゴンダンス等)

最高のガメランは金曜日にあるそうです。(Ubud Raya のおすすめ)